

## Flash FDD 製品概要と利用ケース

Flash FDD はフロッピーディスクドライブ相当の機能を有する USB メモリスティック形状の製品です。ブートデバイスとして使用できる上、ドライバ不要で利用可能です。さらにプラグアンドプレイにも対応しているため、サーバ本体装置の USB ポートに差し込むだけでフロッピーディスクドライブとして検出されます。

### 製品概要

Flash FDD は以下のような機能を備えています。

- USB2.0 対応 FDD エミュレーション機能搭載 USB フラッシュ
- スティックタイプ、FD 代替品と判別できるように「FD アイコン／容量」を表記。
- 容量 1.44MB (FAT フォーマット済)、FD 媒体(2HD)1 枚分相当
- ストラップホール(紛失防止)、ライトプロテクトスイッチ(書き込み防止)機能搭載



### 主な利用用途とケース

主な作業において、Flash FDD が必要となる条件は下表の通りです。システム環境をご確認いただき必要に応じて手配ください。

作業	Flash FDD が必要となる条件	備考
インストール	Microsoft Windows Server 2003 R2 以前の Windows Server OS を手動インストールする場合	ドライバを読み込むための起動 FD(OEM-FD)作成の際に必要、Windows Server 2008 以降では不要
システム維持	BIOS や各種ファームウェアをオフラインでアップデートする場合	現行モデルでは CD/DVD によるアップデートおよびオンラインアップデートツールに対応しているため不要
	オフラインでExpress通報サービスを開局する場合	開局情報の CD-ROM 提供および Web でのダウンロードも可能
保守	ハードウェアの交換や修理の際に装置固有の情報(号機番号など)をバックアップ／リストアする場合	現行モデルでは不要
	オフラインでシステムイベントログや設定情報等を採取する場合	システムイベントログ(SEL)の場合は ESMPRO ツールによりオンラインで採取可能なため不要